

1 前提

該当する地域	県西部地区 平坦～中山間地
設定した経営規模	すいか(小型トンネル) 40a、すいか(前進中型) 40a、すいか(大型トンネル) 40a、はくさい140a、水稻90a
自家労働	2.5人
その他	

2 作付体系

年次	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
各年次													

凡例：○播種、……育苗期間、△仮植、◎移植・定植、△ハウス、∩トンネル、——栽培期間、□収穫

3 施設機械装備

但し R = (1 - 残存割合) (単位：円)

種類	構造能力	面積 台数	取得価額	本作目 負担率	負担価額 (A)	償却額 (B) (A) × R	耐用 年数 (C)	年償却額 (D) (B) ÷ (C)	経過 年数 (E)	期首現在 価額 (F) (A) - (D) × (E)	自己資本 割合 (G)	自己資本 利子 (F) × (G) × 利率
農機具舎	木・瓦	70 m <sup>2</sup>	4,410,000	17	732,060	732,060	15	48,804	8	341,628	100	13,665
トラクタ	4WD 25ps	1 台	2,870,640	11	328,073	328,073	7	46,868	4	140,603	20	1,125
ロータリ	160cm	1 台	475,200	11	54,309	54,309	7	7,758	4	23,275	20	186
運搬車	6.3ps	1 台	543,200	17	90,171	90,171	7	12,882	4	38,645	100	1,546
動力噴霧機	可搬式6ps	1 台	281,880	17	46,792	46,792	7	6,685	4	20,053	100	802
管理機	3.5ps	1 台	219,734	17	36,476	36,476	7	5,211	4	15,632	100	625
ブロードキャスター	300 <sup>リットル</sup>	1 台	266,700	33	88,544	88,544	7	12,649	4	37,948	100	1,518
マルチはぎとり機		1 台	96,469	33	32,028	32,028	7	4,575	4	13,727	100	549
普通トラック	1 t	1 台	1,850,000	17	307,100	307,100	5	61,420	3	122,840	100	4,914
軽トラック	660cc	1 台	1,050,000	17	174,300	174,300	4	43,575	2	87,150	100	3,486
合計			12,063,823		1,889,853	1,889,853		250,427		841,501		28,416

4 技術体系 (10a 当たり)

作物名	品 種	栽培様式・作型	10a 当たり収量	ほ 場 条 件	作付面積
すいか	祭ばやし 11	小型トンネル	5,600	水田転換畑	40a

項目 作業名	耕 種 基 準			作 業 基 準					
	作業期間 (月/旬~月/旬)	使用資材名	使用量	作業機名	作業精度及び方法	10a 当たり作業時間			燃 料 消費量 (ℓ/10a)
						機械利 用時間	組 人 員	延労働 時 間	
基肥・薬剤散布	4/上	苦土石灰 苦土重焼燐 ミネラルホウ素 I B化成S1号 フミンホスカ ネマトリンエース粒剤	100kg 60kg 80kg 40kg 60kg 30kg	軽トラック トラクタ ロータリ 人力	○土壌改良資材を全面施用し、全面施 用の基肥を施用後、丁寧に耕耘する ○元畝分の基肥を施用し耕耘する。	1.0 1.0 1.0	1 2 2	2.0 3.0 2.0	ガソリン 3.0 軽油 6.0 軽油 6.0
整地・畦立て	4/上			トラクタ ロータリ 人力	○耕耘し、マルチを張るよう溝を掘る 畦の中央を高くして、カボコ型にな るようになるめる。	1.0	2	2.0	軽油 4.0
マルチ・トンネル張り	4/上	前年使用古ビニール トンネル竹 トンネル用透明ポリ 0.05mm 150cm ハウスペルト 竹杭	210m 210本 210m 700m 410本	軽トラック 人力	○土壌が湿った状態でマルチ、トンネル を張り地温を上げる (トンネル竹は 100cmおきに設置)	1.0	2	18.0	ガソリン 3.0
定 植	4/中	苗 ダイヤキャップ アドマイヤー 1 粒剤	200本 200枚 1000g	軽トラック 人力	○定植はトンネル内の地温が上がって から暖かい日に行う。 ○定植後、ダイヤキャップをかぶせ活 着後取り除く。	1.0	1 2	1.0 8.0	ガソリン 3.0
摘 心 つる 配 置	4/下 5/上	人力		人力 人力	○本葉5枚を残して早めに摘心する。 ○株もとの孫つるの除去など株元の風 通しを良くし、つるの配置を行う。		1 1	1.0 8.0	
追肥・耕耘・溝 掘り・マルチ敷 わら、除草剤散 布	5/上・中	スイカ配合 黒マルチ0.02mm 稲わら バンダーひも ひも止め用竹杭	40kg 440m 175束 840m 292本	トラクタ ロータリ 人力	○追肥を行い、通路の溝を掘る。 黒マルチを張り、わらを広げ、ひもで 固定する。通路に除草剤を散布する	1.0 1.0	2 2 2	2.0 8.0 8.0	ガソリン 3.0 軽油 6.0
つる整理・配置 ・トンネル除去	5/下~6/上			人力	○株もとの孫つるの整理と主づるの配 置を行う。 ○トンネル除去を行う。除去後防除を 行う。 ○トンネル資材の片づけ		2 1 1	8.0 4.0 8.0	
除 草	5/下	バスタ液剤	150ml		○つるが伸びきるまでに、通路、圃場 の周囲に除草剤を散布する。		1 1	8.0 2.0	
防 除	6/中~7/中	カンタストライフロアブル バルクト(水) アドマイヤー(水) ポリベリン(水) アフアーム(乳) リトミルゴールMZ(水) マイリノー(展) クレパス	200g 300g 100g 200g 100ml 300g 500g 10本	動噴 軽トラック		4.0	2	8.0	ガソリン 4.0
摘果、標識立て	6/上			人力	○鶏卵大までに、摘果する。 ○着果日ごとにクレパスで色別する。		2 2	4.0 6.0	
玉直し・シート敷き	6/中	スイカシート	900枚		○交配後2~3週間目頃にシート敷きを 行う。シートの下には必ず穴を開け、 水がたまらないようにする。		1	12.0	
収 穫	7/下~8/上			運搬車 トラック 軽トラック 人力	○交配後48日前後を目安に収穫し事前 検査後、出荷する。 (収穫後、選果場に持ち込む) (選果場での作業は記載してない)	3.0 3.0 3.0	2 1 1 2	3.0 3.0 3.0 36.0	ガソリン 8.0 ガソリン 3.0 ガソリン 3.0
後片付け	8/上					1.0	2	8.0	
合 計								169.0	

5 経営試算(10aあたり)

区分	科目	金額	説明	
粗収益	主産物価額③	800,800	生産量① : 5,600 kg 単価② : 143 円/kg	
	主産物価額	0	生産量 : 単価 :	
	主産物価額	0	生産量 : 単価 :	
	副産物価額④	0		
	計 (A)	800,800		
生産原価	種 苗 費	30,000		
	肥 料 費	34,792	使用資材等は技術体系のとおり	
	農 薬 費	27,061	”	
	諸 材 料 費	47,606	”	
	動力光熱費	8,902		
	農 具 費	11,928	機械負担価額×4%	
	建物等修繕費	1,830	建物・構築物負担価額×1%	
	賃 料 料 金	0		
	共 済 掛 金	0		
	雇 用 労 賃	12,803		
	減価償却費⑤	62,607	別表のとおり	
	土地改良費	1,786		
	支払地代⑥	2,276		
	小計 (B)	241,590		
費	販売費一般	出荷資材費	60,900	
	管理費	販 売 諸 費	270,629	
		諸税負担金	3,415	農協賦課金、車検料、固定資産税
		事務研修費	2,824	農業新聞購読料、電話代
		支払利息⑦	656	借入資本利子率2%
		小計 (C)	338,424	
経 営 費 (D)	580,014	注) (D) = (B) + (C)		
家族労働費見積額 ⑧	207,220	農 従 労 働 時 間 : 155.8 生産管理労働時間 3.6 1,300 円/時間		
支払利子・地代算入生産費(E)	787,234	主産物単位当たり 141 円/kg 注 (E) = (D) +⑧-④		
自己資本	流動資本利子⑨	14,479	注) ⑨= ((E)-⑤-⑦) / 2 × 0.04	
利子(F)	固定資本利子	7,104	利子率4%	
自 作 地 地 代 (G)	2,245			
全算入生産費 (H)	811,062	生産物単位当たり 145 円/kg 注) (H) = (E) + (F) + (G)		
所 得 (I)	220,786	時間当たり 1,385 円 注) (I) = (A) - (D)		
所 得 率 (J)	28	注) (J) = (I) ÷ (A) × 100		
農企業利潤 (K)	-10,262	注) (K) =③- (H)		
家族労働報酬 (L)	196,958	時間当たり 1,236 円 注) (L) = (I) - (F) - (G)		
農業資本利潤 (M)	13,566	注) (M) = (I) -⑧		

6 労働の作業別、旬別配分(10a当たり時間)

月・旬 作業名	1月			2月			3月			4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月			計					
	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下						
基肥										7.0																														7.0		
整地・畦作り										2.0																														2.0		
マルチ・トンネル張り										18.0																														18.0		
定植											9.0																													9.0		
摘心・つる整理配置												1.0	8.0		8.0																									17.0		
追肥・敷きわら他													5.0	14.0																										19.0		
トンネル除去及び支柱抜き															8.0	4.0																								12.0		
除草															2.0																									2.0		
防除																	2.0	2.0	2.0	2.0																						8.0
摘果・標識立て																10.0																								10.0		
玉直し・シート敷き																	12.0																							12.0		
収穫																						23.0	23.0																46.0			
後かたづけ																							8.0																8.0			
																																								0.0		
																																								0.0		
																																								0.0		
																																								0.0		
																																								0.0		
																																								0.0		
																																								0.0		
																																								0.0		
																																								0.0		
																																								0.0		
																																								0.0		
計	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	27.0	9.0	1.0	13.0	14.0	18.0	14.0	14.0	2.0	2.0	2.0	2.0	23.0	31.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	170.0		